

科 目	英 語
出題意図 全体	高等学校までで学習する英語の語彙、文法、談話構成に関する知識を運用して、テキストを理解する能力を測定することを目的としています。主要なメッセージ、正確な情報を理解する能力、語彙・文法知識を運用する能力、理解したことをもとに類推する能力を問う構成となっています。
出題意図 1	1,000語前後で10段落程度からなる完結した英語の文章を読む問題です。問1は、各段落の主題や重要な情報を理解できたかを問う問題です。問2は、文章で示されたさまざまな見方や情報のまとめを表で示し、メッセージの流れや論理構成を含めて、その理解を問う問題です。問3は、文章中の細部にわたる情報の理解を問う問題です。全体を通して、①主要情報の理解、②細部の理解、③論理構成の理解に関する読解力を問う構成となっています。
出題意図 2	定評のある語彙使用頻度リストを参考にして、使用頻度の高い語彙の中から、基本的な語からやや難易度の高い語まで段階的に抽出して問題を作成しています。基本的な語彙知識を問うことがねらいです。与えられたダイアログの中でふさわしい単語を選ぶという形式にしています。コミュニケーションの中で単語の知識を活かすことができるかを問います。どの単語もふさわしい文脈の中で選ばれ使われるからです。
出題意図 3	英語における基本的な文法知識を問う問題です。会話の形式で空所が示され、会話の状況からふさわしい表現を選びます。この問題では、高等学校までに学習する文法の運用知識を問うことをねらいとしています。
出題意図 4	話し言葉のコミュニケーション能力を測る問題です。会話の展開を示す表現に着目しながら、会話の状況や話者の意図を理解し、一貫した内容を把握する論理的思考能力を問います。
出題意図 5	空所補充を通じて短いエッセイを完成させる問題です。英文をパラグラフの観点から理解できるかを問うとともに、受験者の論理的な読解力、文脈把握力、英文構成力を総合的に測定します。具体的には冒頭文と結論文を手がかりに、その焦点を正しく捉え、文同士の関係を理解し、適切な論理展開を選択する力が必要になります。

科 目	英 語
出題意図 6	さまざまなジャンルの短めの文章について，特定の情報を読み取る，読み取った内容に基づいて情報を整理する能力を問う問題です。文章の内容について，限られた時間であっても正確に理解する読解力を問います。

科 目	世界史
出題意図 全体	高校教科書の内容を確実にマスターし、世界各地域の大きな歴史の流れを理解しているか否かを問うものです。
出題意図 1	紀元前のインド世界における宗教や文化、社会、諸勢力の交流についてを出題範囲としています。記述式と選択式とを織り交ぜて、インド世界での宗教や社会の発展の特徴や、西方や北方の王朝との関係性を理解するための、基本的な知識を問うています。
出題意図 2	12世紀を中心とした西ヨーロッパ中世を舞台として、キリスト教が当時の世界観や学問などに与えた影響を中心に出题しています。修道院の果たした文化的役割や、東方世界との文化的交流、大学の設立などをとおして、ヨーロッパ社会とキリスト教の基礎的かつ総合的な知識を問うています。
出題意図 3	清王朝の最初期から中国全土統一までを範囲としています。明王朝末期の情勢や諸制度をふまえ、清王朝が支配を確立していく過程、また、近隣諸勢力との関係性をととのえていく過程について、当該時代の理解に必要な基本的な知識を問うています。
出題意図 4	近代ドイツ史を主題とし、神聖ローマ帝国の時代からドイツ帝国の成立にかけての時期を出題範囲としています。 統一国家ドイツが成立する過程について、ドイツ史に限定されないヨーロッパ史の知識を問うています。

科 目	地 理
出題意図 1	栃木県の地形図の読図に関する問題です。地図記号を暗記するだけでなく、地形図や地理院地図から地域の景観や自然地理的特徴をつかむ訓練をなるべく多く積んでほしいです。
出題意図 2	出題者の退職・転出等の理由により公表不可
出題意図 3	工業と貿易に関する基礎的な知識を問う問題です。教科書の内容をしっかりと学習することはもちろん時事的な知識も必要になる単元ですので、日ごろから新聞の国際面やニュースなどにも触れておくことが大切です。
出題意図 4	東南アジアの地誌に関する基本的な問題です。東南アジアはユーラシア南東部と島嶼部に大別されます。それぞれの自然環境に応じて、様々な産業が展開しています。ここでは特に農業に焦点をあてて出題しました。

科 目	政治・経済
出題意図 1	現代日本の経済の仕組みと特質の中で、労働市場の変容と社会保障の枠組みについて把握できているかを問う。
出題意図 2	現代の国際政治の中で、環境問題への対応の枠組みについて把握できているかを問う。
出題意図 3	現代日本の経済の仕組みと特質の中で、企業の形態や仕組みの枠組みについて把握できているかを問う。

科 目	物 理
出題意図 1	この問題では、ベクトルとしての速度についての基本的事項を問うている。特に、速度の合成や相対速度といった概念について理解しているかを確認している。
出題意図 2	この問題は、コンデンサーの基本的な性質（電気量、電場、電圧、静電容量の関係）と、直列接続されたコンデンサー回路におけるこれらの量の関係を理解しているかを受験生に問うものである。

科 目	国 語
出題意図 一	出題者の退出・転出等の理由により公表不可
出題意図 二	<p>             哲学や認識論に関して平易な文章で説明する文章ですが、抽象的な議論を理解する力や、基本的な読解力が必要な内容になっています。言い回しの難しさが無い              ため、内容をつかみ取り理解できるかどうかを見る問題を中心に構成しており、              大学での学びへの適応性やや学術的な思考が可能かどうかを試すことを狙って              います。           </p> <p>             この文章のテーマは「考える」ことですが、日常的に理解したつもりであるこ              の概念を改めて理解し直すことが促される内容で、特に学術的な学びを進める上              でこのような力と類似したものが大学生活で求められるようにも思います。           </p> <p>             文章の長さもそれほど長くないので、章全体を読ませて、著者の意図や主張が              掴み取れているかというところに焦点を当てた出題にしています。           </p>